

2015年度 高校生のための分子生物学実習「ジャイアントインパクト」

ー学びを生きる力に変える 科学的キャリア教育ー

公開講座の開設趣旨・目的等:

本実習は20年前から始まった日本最古の高大連携教育で、高校生から大学生・院生までを教育する総合的な教育システムです。この公開講座では、3日間遺伝子組換え実験を通じて純粋に実験や思考を楽しみ、科学の基礎基本をしっかりと学びます。また、日本で唯一の科学的キャリア教育であり、求めるものは生きる力(zest for living)です。「いかにすれば学びを生きる力に変えることができるのか」という教育の本丸に迫ります。本実習の命は、日本一の学生チューターです。きらきら輝き生きる力に溢れた大学生院生と共に最後まで真摯な姿勢で一生懸命思考する高校生。「なぜ、彼らは苦難から逃げずに学び続けたのか? 思考と闘ったのか?」これが「生きる力のキャッチボール」です。<実施主担当者(文責)>吉本和夫 E-mail : yosimoto@bio.sci.osaka-u.ac.jp

実習内容 : 遺伝子組換え実験や電子顕微鏡実習・生徒立案オプション実験・キャリア教育訓話
http://www.bio.sci.osaka-u.ac.jp/bio_web/lab_page/kuramitu/kojitsu/DNA_h27/index.html 参照

本実習は、単に科学技術を体験することのみを目的とせず、遺伝子組換えなどの分子生物学実験やこれらの実験に関する小問を通じて、結論を急ぐことなく科学や思考をエンジョイしながら、生命の本質に迫る。市販の実験キットは一切排除し、極力すべての実験手順・操作を体験させ、その意義を考えることによって科学の本質に迫り、「わかるということ」が一体どういうことなのかを学ぶ。

参加条件 : 申込書内容などによる事前審査あり・学校参加は各校引率教員必須

1) 3日間の全ての実習に必ず参加・履修できる方。 2) 実習終了後、この実習に関する感想文(1000字程度)・アンケート・課題を必ず提出できる方。 3) この実習に必要な予備知識(遺伝子[DNA]・酵素[タンパク質]・ラクトースオペロン)などを学習する事前指導に参加した方。

受講対象者 : 高校生および高校教員を対象とする。高校の先生の同伴が望ましい。

開催期間 : 第1回 2015年 8月26日(水) 午前9時 ~ 28日(金) 夕方
第2回 2015年12月27日(日) 午前9時 ~ 29日(火) 夕方
(講座内容は、第1回と第2回共に同じです)

開催場所 : 大阪大学 理学部本館b236生物学生実験室
〒560-0043 大阪府 豊中市 待兼山町1-1
大阪モノレール 柴原駅から徒歩5分
阪急電車宝塚線 石橋駅から徒歩20分
<http://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/access/campusmap/>

申込方法 : 下記申込み窓口までお問い合わせいただき条件を満たした方のみ参加可能です。

参加手続き : 受講料の納付をしていただいた後、「受講申込書」と「納付証明書」(銀行の窓口より口座振込する場合)あるいは、ご利用明細(ATMより口座振込する場合)」を併せて下記世話人まで郵送してください。

(注) この参加手続きは下記世話人に事前にお問い合わせいただき参加が確定した方のみです。

受講料 : 9,500円

参加手続き : 第1回 2015年 8月3日(月) ~ 10日(月) 受講料払込期間
2015年 8月3日(月) ~ 11日(火) 申込手続き受付期間
第2回 2015年12月1日(火) ~ 8日(火) 受講料払込期間
2015年12月1日(火) ~ 10日(木) 申込手続き受付期間
受講料は払込期間内に、指定銀行口座に振込で納付願います。

申込み窓口 : 大阪大学 大学院理学研究科 生物科学専攻

(問い合わせ) **世話人** : 実習実施主担 吉本 和夫

Tel.: 06-6848-5533 E-mail: yosimoto@bio.sci.osaka-u.ac.jp

協力 : 大阪大学 21世紀懐徳堂

注意: 本公開講座での実験事故に備えて、傷害保険などに各自加入していることが、必要です。
加入されている傷害保険の名称を、受講申込書に御記入ください。